

Japanese A: literature – Standard level – Paper 1
Japonais A : littérature – Niveau moyen – Épreuve 1
Japonés A: literatura – Nivel medio – Prueba 1

Friday 4 November 2016 (afternoon)

Vendredi 4 novembre 2016 (après-midi)

Viernes 4 de noviembre de 2016 (tarde)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

Instructions to candidates

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Write a guided literary analysis on one passage only. In your answer you must address both of the guiding questions provided.
- The maximum mark for this examination paper is **[20 marks]**.

Instructions destinées aux candidats

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Rédigez une analyse littéraire dirigée d'un seul des passages. Les deux questions d'orientation fournies doivent être traitées dans votre réponse.
- Le nombre maximum de points pour cette épreuve d'examen est de **[20 points]**.

Instrucciones para los alumnos

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Escriba un análisis literario guiado sobre un solo pasaje. Debe abordar las dos preguntas de orientación en su respuesta.
- La puntuación máxima para esta prueba de examen es **[20 puntos]**.

次の文章と詩のうちどちらか一つを選び、設問に沿って分析し、解説文を書きなさい。
その際、二つある設問の両方に必ず答えること。

1.

由来僕の最も嫌いなものは、善意と純情との二つに尽きる。

考えてみると、およそ世の中に、善意の善人ほど始末に困るものはないのである。

僕自身の記憶からいっても、僕は善意、純情の善人から、思わぬ迷惑をかけられた苦い経験は数限りなくあるが、聡明な悪人から苦杯をなめさせられた覚えは、かえってほとんどないからである。悪人というものは、僕にとっては案外始末のよい、つき合いやすい人間なのだ。という意味は、悪人というのは概して聡明な人間に決まっているし、それに悪というもの自体に、なるほど現象的には無限の変化を示しているからしらぬが、本質的には自ずからにして基本的グラマーとでもいうべきものがあるからである。悪は決して無法ではない。そこでまず僕の方で、彼らの悪のグラマーをいちおう心得てさえいれば、決して彼らは無軌道に、下手な剣術使用のような手では打ってこない。むしろ多くの場合、彼らは彼らのグラマーが相手によっても心得られていと気づけば、その相手に対しては仕掛けをしないのが常のようである。

10 それにひきかえ、善意、純情の犯す悪ほど困ったものはない。第一に退屈である。さらに最もいけないのは、彼らはただその動機が善意であるというだけの理由で、い

15 っさいの責任は解除されるものとも考えているらしい。

仮に僕がある不当の迷惑をこうむったと仮定する。開き直って詰問すると、彼らも待っていましたとでも言わんばかりに、切々、咄々としてその善意を語り、純情を披瀝する。驚いたことに、途端に僕は、結果であるところの不当な被害を、黙々として忍ばなければならぬばかりか、おまけに底知れぬ彼らの善意に対し、逆に僕は深く一揖して、深甚な感謝をさえ示さなければならぬという、まことに奇怪な義務を負っていることを発見する。驚くべき錦の御旗なのだ。もしそれ純情にいたっては、世には人間四十を過ぎ、五十を越え、なおかつその小児のごとき純情を売り物にしているという、不思議な人物さえ現にいるのだ。

20 それにしても世上、なんと善意、純情の売り物のおびただしいことか。ひそかに思うに、僕はオセロとともに天国にあるのは、その退屈さ加減を想像しただけでもたまらぬが、それに反してイアゴとともにある地獄の日々は、それこそ最も新鮮な、尽

25 きることを知らぬ知的エンジョイメントの連続なのではあるまいか。

善意から起こる近所迷惑の最も悪い点は一にその無法さにある。無文法にある。警

戒の手が利かぬのだ。悪人における始末のよさは、彼らのゲームにルールがあること、したがって、ルールにしたがって警戒をさえしていれば、彼らはむしろきわめてつき合いやすい、後くされのない人たちばかりなのだ。ところが、善人のゲームにはルールがない。どこから飛んでくるかわからぬ一撃を、絶えず僕は洵々としておそれなければならぬのである。

30
その意味から言えば、僕は聡明な悪人こそは地の塩であり、世の宝であるときえ信じている。狡知とか、奸知とか、権謀とか、術数とかは、およそ世の道学的価値観からしては評判の悪いものであるが、むしろ僕はこれらマキアベリズムの名とともに連想されるいっさいの観念は、それによって欺かれる愚かな善人さえいなくなれば、すべてこれ得難い美德だとさえ思っているのだが、どうだろうか。

中野好夫『悪人礼賛』（一九四九）

1 一揖いちゆう … 軽くおじぎをすること。一礼。
2 錦にしきの御旗みはた … 官軍のしるしの旗。その行為や主張を正当化し、権威づけるもの。
3 オセロ、イアゴ … シェークスピアの悲劇「オセロ」の登場人物。ベニスの將軍オセロは、青年将校イアゴの悪だくみのために愛する妻を疑い殺し、自らも自殺する。
4 地の塩 … 腐敗を防ぐ塩のように、社会・人心の純化の模範や手本となることのとたとえ。
5 マキアベリズム … 目的のためには手段を選ばない、目的は手段を正当化するという政治思想。

(a) 筆者の人間に対する関心のもち方について述べなさい。

(b) この抜粋文の文体の特徴は、筆者の主張の展開においてどのような効果をもたらしていますか。

2.

いやな唄

- あさ八時
ゆうべの夢が
電車のドアにすべりこみ
ぼくらの歌ういやな唄
「ねむたいか おい ねむたいか
眠りたいのか たくないか」
ああいやだ おおいやだ
眠りたくても眠れない
眠れなくても眠りたい
無理なむすめ むだな麦
こすい心と凍えた恋
四角なしきたり 海のウニ
- 10
ひるやすみ
むかしの恋が
借金取のきもの着て
ぼくらの歌ういやな唄
「忘れたか おい 忘れたか
忘れたいのか たくないか」
ああいやだ おおいやだ
忘れたくても忘れない
忘れなくても忘れない
無理なむすめ むだな麦
こすい心と凍えた恋
四角なしきたり 海のウニ
- 15
20
ばん六時
あしたの風が
くらいやさしい手をのぼし
ぼくらの歌ういやな唄
「夢みたか おい 夢みたか
夢みたいのか たくないか」
ああいやだ おおいやだ
夢みたくても夢みない
夢みなくても夢みたい
無理なむすめ むだな麦
こすい心と凍えた恋
四角なしきたり 海のウニ
- 25
30
35

- (a) 詩人にはどのような唄が聞こえてくるのですか。
 - (b) この詩における表現の特徴とその効果について述べなさい。
-